



「思いを合唱にのせて」

日増しに秋の深まりを感じる今日この頃になりました。学校では、もうすぐ行われる合唱コンクールの本番に向けて、熱の入った合唱練習が行われています。

合唱のよさは、たとえ歌が苦手な子でも、そんなに歌うことが好きでない子でも、仲間の力で大きな感動を味わえることです。たった5分程度の曲ですが、最高の歌声を聴いた時、その歌に引き込まれ、涙が流れることがあります。それは、その歌声に、歌う人の心があふれているからだと思います。そこに至るまでには、楽しいことばかりではなく、ぶつかることもあるでしょう。それでもそんな中で、お互いの気持ちを大切にして歩み寄り、理解し合い、一つの目標に向かって団結することで創り上げた合唱は、かけがえのないものになるはずです。歌うことが好きとか嫌いとかいうことではなく、学級の仲間のために頑張ることで、心も大きく成長していきます。本番ではどの学級も最高の歌声を披露してくれることを期待しています。

指揮者、伴奏者だけでなく、生徒会、パートリーダーが中心となり裏方として頑張っています。保護者のみなさまには、生徒それぞれが最高のパフォーマンスで創り上げる合唱コンクールを、ぜひ参観していただきたいと思います。

★体育祭 渾身の「応援合戦」★



体育祭は2日間にわたっての開催となりましたが、多くの保護者の皆様にご参観いただきました。ありがとうございました。競技に応援に係の活動に輝くお子さんの姿をご覧いただけたことと思います。

また、公立高校入試の全県試行への取り組みにもご協力いただき、ありがとうございました。上級学校の中には、出願受付や入試が始まったところもあります。お子さんの進路決定に向けて、書類等の正確な記載、提出期限の厳守などにこれまで同様ご協力をお願いします。

★お知らせ★

- ・似鳥国際奨学財団給付型奨学金（11月7日ㄨ）と、アフラック小児がん経験者・がん遺児奨学金（11月～2月末ㄨ）の奨学生募集が届いています。希望される方は学年主任手嶋までご連絡ください。



♪ 合唱コンクールに向けて ♪

A組

私は、三年間で初めて指揮者になりました。人前に立ち、自分の意見を伝えることが苦手で、最初は不安なことだらけでしたが、各パートのパートリーダーの子たちが、たくさん支えてくれているおかげで、A組の合唱ができていたと思いました。本番まであと少し、歌い進めていくことで増えていく課題一つ一つと真剣に向き合いたいです。時間を有効に使い、自分にできることを全力で、そして、A組しかできない、A組だけの合唱を創り上げたいです。

B組

自分は音楽は得意な方ではないと僕は思っています。でも指揮者として、学級のために何ができるかを考え、自分なりに学級を引っ張っていける存在になろうと頑張ってきました。学級が一つになって頑張れる機会は、この合唱コンクールが最後だと思います。悔いが残らないように毎日の練習を取り組んでいきたいです。この合唱が、3年B組にとっての「証」となれるように、最後まで指揮者としてみんなと共に頑張っていきたいです。

C組

合唱コンクールに向けて、僕たちはきちんとメリハリをつけて練習していきたいと思っています。応援合戦の時は途中でふざけたりして、みんなが同じ方向を向いていない時が多く、結果もよくなかったので、同じ失敗を繰り返さないようにしたいです。3Cはやればできる人がたくさんいるので、みんなで力と声を合わせて、金賞めざして頑張っていきたいです。みんなを信じて、僕も頑張ります。

D組

僕は今回、テノールのパートリーダーとして、合唱コンクールの取り組みに全力を注いできました。練習を重ねるなかで、自分の思ったことは隠さず、みんなに伝えてきました。はじめは自分の思いだけが独り歩きしていないか不安に感じることもありましたが、練習では、一人一人が本気で意見を交換し合い、高め合うことができました。本番では、僕たちの「史上最響」の歌声を、聴いている人に届けたいと思います。

E組

僕は、中学校生活最後の合唱コンクールを最高の思い出にするために全力を尽くそうと思っています。パートリーダーになり、みんなを引っ張って最高の歌声を聴いている人全員に伝えられるように頑張っています。ただ、初めてのパートリーダーということもあり、最初はみんなを引っ張ることができませんでした。しかし、そんな時学級の人たちが、協力してくれて、昼放課も練習に取り組むようになって、みんなの思いが一つになってきたと思います。本番まであと少しですが、やれることを全力でやっていきたいです。

F組

私は中学校生活最後の合唱コンクールで指揮者をやらせてもらうことになりました。指揮者として、F組のみんなの歌声と心をついにし、見てくださる先生方、保護者の方、そして仲間の心に響き、感動させることができる合唱をみんなで創り上げていきたいです。そのためにみんなで意見を出し合い、何度も練習しています。また、歌声と指揮が合うようにも努力しています。私は、F組のみんなの一つになっていく感じが大好きです。

G組

僕たち3年G組は体育祭を経て互いの中にあつた壁が崩れ、学級にまとまりが出てきた気がします。しかし、全員の仲が良く、まとまりのある学級と自信をもって言えるわけではないと僕は思っています。そんな僕たちが合唱コンクールを通して、今の何倍もよい学級になろうとしています。合唱曲「ヒカリ」の歌詞に「満たされない心に何もかも詰め込めば光は灯るのか」とあるように、精一杯頑張ればG組はもっとよくなると信じて学級で心をついにし、精一杯歌いたいです。

